

第 19 回 NST 研究会の御報告とお礼

第 19 回 NST 研究会 当番世話人

豊後大野市民病院

外科 田島 正晃

長雨の候、大分 NST 研究会の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと存じます。

去る 6 月 21 日、第 19 回大分 NST 研究会を、iichiko 総合文化センター、音の泉ホールで無事開催することができました。当日はあいにくの雨模様でしたが、多くの皆様のご出席により、盛会となりましたことに大変感謝いたしております。

一般演題の座長の労をお取りいただいた、大分県立病院 飯田則利先生、佐賀関病院 中野広美先生、また一般演題をご発表頂きました、中津市民病院 津留周子先生、大分県立病院 白井範子先生、豊後大野市民病院 矢須田侑兵先生、佐賀関病院 小田陽子先生、別府発達医療センター 若杉知恵美先生には厚く御礼申し上げます。

さらに、特別講演の国際医療福祉大学病院 副院長、外科・上席部長 鈴木裕先生には予定していた「半固形栄養剤に何を求めるか？」というお話に加えて、胃瘻の倫理や胃瘻造設を取り巻く現在の情勢など幅広くお話し頂きました。この研究会で学んだことを、会員皆様の施設で活かしていただき、大分の NST 活動がさらに素晴らしいものになればと思います。

今後の大分 NST 研究会のますますの発展を祈念して、お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。